

平成23年度 第1回 倉吉市地域学校推進協議会

学校教育課

- 1 目的 今年度より設置した各学校の「地域学校委員会」の意義やめざすもの等について理解を深め、学校と地域の連携により地域の次世代育成を行うことができるようにする。
- 2 主催 倉吉市教育委員会
- 3 日時 平成23年6月12日（日）9：30～12：15
- 4 会場 鳥取短期大学 A-309講義室（倉吉市福庭854番地）
- 5 参加者 倉吉市各小中学校地域学校委員、学校関係者等（82人）
- 6 日程

①開会

②講演 演題：「次世代につながるまちづくりと地域学校委員会の意義」
～教育資源と人財をどう活かすか～

講師：小山忠弘 氏（ふるさと再生塾塾長／元札幌国際大学学長）

（講演内容）・行きたい学校・帰りたい家庭・住みたい地域

- ・なぜ学校を地域に開放するのか
- ・地域との協働による学校運営の必要性
- ・持続的に発展する倉吉のまちづくり
- ・次世代につながるまちづくりのキーワードは「子ども」と「高齢者」の共育
- ・地区の活力の要素

※全国や倉吉の事例を取り上げながらわかりやすく講義していただいた。

③説明「地域学校委員会がめざすもの」

- ・倉吉市地域学校委員会のねらい
- ・組織（構成や任期 等）
- ・それぞれの役割について（校長、地域学校委員会、教育委員会）

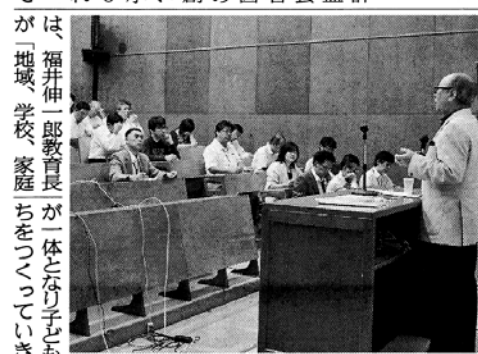
④質疑

⑤閉会

多様な人材生かそう
倉吉市教委が本年度から小中学校に設置した「地域学校委員会」の推進協議会が12日、同市福庭の鳥取短期大学で開かれた。委員や学校関係者ら約80人が出席。講演会などを通して同委員会の目的や役割などについて理解を深め、今後の取り組みの参考にした。

倉吉市教委が本年度から小中学校に設置した「地域学校委員会」の推進協議会が12日、同市福庭の鳥取短期大学で開かれた。委員や学校関係者ら約80人が出席。講演会などを通して同委員会の目的や役割などについて理解を深め、今後の取り組みの参考にした。

倉吉市教委が本年度から小中学校に設置した「地域学校委員会」の推進協議会が12日、同市福庭の鳥取短期大学で開かれた。委員や学校関係者ら約80人が出席。講演会などを通して同委員会の目的や役割などについて理解を深め、今後の取り組みの参考にした。



小山塾長（右）の講演を聞く委員ら

小山塾長は、「次世代につながるまちづくりと地域学校委員会の意義」と題し講演した。

小山塾長は、先進地の取り組みを紹介し、教育資源と人材をどう生かすかを説明。「地域の中には夢やアイデアを持った人、多様な経験をした人などが必ずいる。それを生かすべき」と委員らに提案した。

（住山貞夫）